「ツーリズムEXPOジャパン」特集

観光業界、経済界からの期待

安倍首相からメッセージ

内閣総理大臣 衆議院議員 安倍　晋三

国内外の旅行業・観光業に携わる皆様が一堂に会し、世界最大級の旅の祭典として「ツーリズムEXPOジャパン2015」が盛大に開催されますことに心よりお祝いを申し上げます。

観光は、宿泊、交通、飲食などのサービス業のみならず、農林水産業や製造業まで経済波及効果が及ぶ裾野の広いものであり、地域経済や雇用への波及効果が極めて大きい産業です。

安倍内閣が進める成長戦略の重要な柱の一つが観光立国の推進であり、オールジャパンの体制で取り組んだ結果、訪日外国人旅行者は、昨年までの2年間で500万人増え、年間1300万人を超えました。今年に入ってからも前年比で4割以上増えています。旅行業・観光業の皆様からも多大な御協力を頂戴しており、改めて感謝申し上げます。

この流れを一過性に終わらせることなく、全国津々浦々に観光客を呼び込むため、本年6月に「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015」を策定しました。来るべき訪日外国人旅行者「2千万人時代」を万全の備えで迎えるため、受入れ体制を強化します。また、観光の「稼ぐ力」を一層高めて、観光を日本経済をけん引する基幹産業に飛躍させ、昨年2兆円だった外国人旅行者の消費額を2千万人の年に4兆円に倍増します。これら施策を速やかに実行に移していくとともに、地方の方々の意見などを反映し、プログラムを常に進化させていきたいと思います。

各地域で受け継がれてきた産業、文化、伝統、美しい日本は、地方にお住まいの皆様によって支えられています。そして、安倍内閣の最大の課題の一つが、元気で豊かな「地方の創生」です。そのためには、観光によって交流人口を拡大することが大きな鍵となります。

本年に入っては3月の北陸新幹線金沢開業、7月の「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産への登録決定が早速、地域に賑わいをもたらしており、また、2016年春の北海道新幹線開業は、人の流れを大きく変え、新たなマーケットの創出が期待されています。次々と生まれる新たなチャンスを活かしつつ、観光立国を進め、活力に満ち溢れる地方を一緒に創り上げていきましょう。

「ツーリズムEXPOジャパン2015」並びに同時開催されるインバウンド商談会「VISIT JAPANトラベル&MICEマート2015」が、皆様にとって有意義なものとなりますよう、またご来場の皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

「ツーリズムEXPOジャパン」の開催にあたり、安倍首相をはじめ、観光業界、経済界を代表される方々にメッセージをいただきました。

観光経済新聞社

全国旅行業協会会長 衆議院議員 二階　俊博

観光通じ民間交流盛んに

日本観光振興協会及び日本旅行業協会主催の世界最大級の旅の祭典である「ツーリズムEXPOジャパン2015」が開催されますことに心からお祝い申し上げます。

国を挙げての訪日旅行の推進など観光立国実現に向けた取り組みが着々と進んでいます。本年もより充実した内容の旅の総合イベントを目指す「ツーリズムEXPOジャパン2015」が開催されることになり、関係の皆さまのご尽力に心より敬意を表します。

国際関係の発展は、人と人との交流が原点です。本年5月23日に観光関連事業者が一体となって3千名を越す「日中観光文化交流団」として訪中し、中国側からも近年の民間交流の盛事であり来訪を心から歓迎し、子々孫々の両国人民の友好と発展を心から期待するとの歓迎挨拶がなされました。私は、時によって政治的、経済的な面で難しい局面に立つことがあっても、観光を通じた民間レベルの交流が盛んに行われることによって国同士のさらなる発展につなげることができるものと確信しております。

「観光は平和産業である」、この誇りを業界全体で持って対応しようではありませんか。

最後に、「ツーリズムEXPOジャパン」が、更なる日本の観光産業の躍進、観光立国の推進に大きく寄与されることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

観光庁長官 久保　成人

交流拡大、旅行意欲の醸成を

昨年に引き続き、本年も9月に世界の多くの国・地域からの政府観光局、旅行関連団体・企業等が集結する世界最大規模の相互交流イベントである「ツーリズムEXPOジャパン2015」と国内最大のインバウンド商談会である「VISIT JAPAN トラベル & MICE マート2015」が開催されます。

現在、政府では、成長戦略の柱である観光立国実現に向けた施策を官民一体となって推進していますが、この6月に、一層強力に観光立国をすすめ、観光を日本の基幹産業に飛躍させるため、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015」をとりまとめました。同プログラムでも記載されているように、観光庁では、この世界最大規模で開催する国際イベントの期間（9月24日から10月1日までの約1週間）を「ジャパン・トラベル・ウィーク」とネーミングし、これらのイベントの国内外での認知度向上を図るとともに、イベント間で連携することにより開催効果を高めることとしております。

日本の魅力を国内外に大きくアピールするこれらイベントの開催は、アウトバウンド、インバウンド、国内旅行といった旅行に関するコンテンツが連携することにより、双方向の交流拡大、国民の旅行意欲の醸成につながる絶好の機会と考えます。本年も昨年以上に盛大に開催され、観光立国の実現に資するものとなりますことを大いに期待いたします。

日本政府観光局（JNTO）理事長 松山　良一

VJTMに20カ国が参加

日本政府観光局（JNTO）は、本年よりビジット・ジャパン事業（以下、VJ事業）の実施主体として、訪日旅行市場の拡大に向け中核的な役割を担うこととなり、世界20カ国・地域の重点市場を中心にさまざまな訪日プロモーションを展開しております。

本年上半期の訪日外国人旅行者数は前年同期比46%増の914万人で、7月時点で1千万人に達する勢いで伸び続けています。

訪日旅行市場の動向が注目される中、昨年以来「ツーリズムEXPOジャパン」と同時開催される「VISIT JAPAN トラベル & MICE マート」（以下、VJTM）を盛大に実施できることを非常に喜ばしく思っております。

国内外の訪日旅行関係者が一堂に会する「トラベルマート」は、1996年にJNTOが旅フェア96の機会を活用して「インバウンド商談会」を企画・開催して以来続く、歴史あるイベントです。2005年には国家プロジェクトであるVJ事業の重要イベントの一つとして位置づけられ、「VJトラベルマート」として発展させてまいりました。96年当初、16カ国・91名の海外バイヤーと83団体の日本側セラーからスタートした商談会でしたが、本年は、世界20カ国・地域から約360名のバイヤーが訪日し、日本側400社以上のセラーと3日間に渡り、延べ8千回もの商談が行われる規模に成長しております。

インバウンドに対する日本社会の関心の強まりと共に、拡大・成長を続けるVJTMを通じ、2020年に向けてインバウンド業界がさらに結束を深め、盛り上がることを期待いたしております。

日本経済団体連合会 観光委員長 冨田　哲郎

観光の将来考える機会に

今年も「ツーリズムEXPOジャパン」が盛大に開催されますことに心よりお祝いを申し上げます。昨年は、国内47都道府県、151カ国の国と地域から1129に及ぶ企業・団体が出展をし、来場者は15万人を越えるなど、世界最大級の旅の祭典として素晴らしいスタートが切られました。

今年は、昨年を上回る出展数に加えて、国家戦略特区制度の特例を活用して東京駅周辺エリアでJAPAN NIGHTが実施されるなど、日本のMICE振興のパイロットケースとなりうる新しい挑戦にも取り組まれると伺っています。

来年の伊勢志摩サミット、2019年のラグビーW杯、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催など、質・量ともに高いレベルの観光立国を実現する上で、絶好の機会が到来します。

このチャンスを確実なものとしていくためには、地域や産官学など観光に関わる全ての人が連携し、日本各地の特色ある魅力の数々を効果的に発信するとともに、我々自身が積極的に諸外国と双方向の交流を図り、相互の理解を深めていくことが重要となります。

本EXPOが、同時に開催される「VISIT JAPANトラベル&MICEマート」や各種イベントと併せて、我が国の観光の将来を考える有意義な機会となり、観光関連産業のさらなる成長に資するものとなることを期待しています。

日本商工会議所 観光委員会共同委員長 須田　寛

「旅と文化」に期待

観光立国を目指して官民をあげて観光振興に取り組み、少しずつその成果が見られるようになってきました。

「観光」は人の交流を促進することを通じて国の文化の創成発展につながる文化活動であることは言うまでもありません。また、観光の地域にもたらす大きい経済効果を考えると重要な経済行動でもあると思います。

しかし、観光に関わるものとして感じるのは、観光の意味と役割が十分理解されず、観光は単なる「遊び」にすぎないと誤解される向きの依然多いことであります。

9月に開かれる本年の〝ツーリズムEXPOジャパン〟は「旅と文化」がそのコンセプトの一つの柱と聞きます。このコンセプトを通じて多くの方々に観光のもつ文化的・経済的な使命を理解していただく絶好の機会となりましょう。

すなわち、文化の保存と活用の中で旅・観光はどのような役割を果たすべきなのかを世に問うEXPOとなることを期待しております。

観光は住民の全てが「観光するこころ」を共有することがその基盤になります。今回のEXPOを通じ、観光への理解と関心がさらに深まり、観光が大きい国民運動にまで発展していくことを願ってやまない次第です。

JAF　1,820万人に地域の魅力をPR
ドライブコース700以上。
あなたに合ったドライブルートをご紹介。
安心のロードサービス。24時間・365日対応！
JAFはドライブで
地域の活性化を応援しています。
便利なスマホアプリもあります。
HPで市町村いちおしの名産品も販売中！
全国 34,000カ所以上で
優待サービスが受けられます。
全国330以上の市町村と観光協定を締結。
各地でイベント実施中！
JAFナビ　検索
詳しくは、JAFナビで検索
一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
〒105-0012　東京都港区芝大門1-1-30　日本自動車会館